

## 生きづらさや困りごとを「第四の縁」で支える

ヤングケアラーや不登校といった生活課題はさまざまな事情が複雑に絡んでおり、簡単に解決できないからこそ、当事者である子どもや家族の悩みは深いといえます。即座の解決とはいきませんが、つながることなら周囲の者にもできるかもしれません。

日々、生きづらさを抱え悩んでいる人が孤立を深めずにすむのなら、伴走するようにつながることは大きな支えとなります。



### 活動紹介01 喫茶 閉庁二時間前

#### ちょこプラ 代表 奥野麻美子さん

代表の奥野麻美子さんは、「地域のなかに誰もが気軽に立ち寄れる相談窓口があったらいいな」と思い活動をスタート。「私もしたい!」と集まった5名のスタッフも個性豊か。それぞれが美容、子育て、学校生活、お金、健康、介護、発達障がいなど専門的な知識を持っています。スタッフが大切にしていることは、的確に助言することではなく、話を聴いて一緒に悩むこと。

開催するなかで、相談に訪れた人がスタッフ側に回って手伝うようになるなど、「第四の縁」の可能性を感じさせる喫茶店です。

こことカラダに優しい珈琲とレモネードを味わってくださいね。

ちょこっと、プラっと寄ってくださいね。



### 次回OPEN

日時 令和6年1月22日(月)～26日(金) 15時～17時30分

場所 市役所別館1階 カフェスペース

子どもをまんなかに手づくりしていきます。



### 活動紹介02 おっちゃんのおむすび商店

#### 社会福祉法人 甲南会 増澤典子さん

甲南中部小学校前にある元文房具店を「おっちゃんのおむすび商店」として再開し、登校前に「朝ごはん」を用意するとともに、不登校児童・生徒らの居場所づくりをはじめます。子どもの生きづらさを「お結び」でなんとかしたい。朝ごはんの「おむすび」は、地域住民の力(第四の縁)でつくられます。

社会福祉法人甲南会の増澤典子さんは、「子どもたちが明日を楽しみにしながら布団に入る、そんなまちにしたい」と話します。

11月27日(月)にOPENしました!

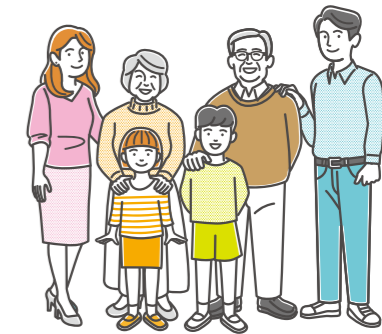
開催日 毎週月曜日 7時45分～

住所 甲南町竜法師1100(甲南中部小前)

問合せ (福)甲南会 せせらぎ苑 TEL86-1020



## 特集 血縁・地縁・社縁につづく「第四の縁」



### 「第四の縁」ってなんだろう?

かつては、血縁・地縁・社縁といったつながりがセーフティネットとなり、さまざまな困りごとを抱える個人や家族を支えていました。しかし、急速な社会変化に伴い、三つの縁の機能が弱くなり、制度の隙間にこぼれ落ちてしまう人が増えてきました。例えば、ひきこもりがちな人や、ヤングケアラー、不登校生徒・児童、身寄りのない高齢者などです。

このような隙間の困りごとを支える縁として期待されるのが「この人とつながりたい」「この人を支えたい」という気持ちでつながる「第四の縁」です。

今回の特集は、興味・関心や思いを分かち合うことから生まれる「第四の縁」についてご紹介します。

### 血縁

家族や親族のつながりのこと。



### 地縁

同じ地域に住む人々同士の助け合いのこと。



### 社縁

所属する企業との縁や仲間意識のこと。



### これからの支え合いに必要な「第四の縁」

